

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名			
○保護者評価実施期間	2025年11月15日		～ 2025年 12月 15日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	15	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2025年11月15日		～ 2025年 12月 15日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○訪問先施設評価実施期間	2025年11月15日		～ 2025年 12月 15日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	16	(回答数) 14
○事業者向け自己評価表作成日	2026年1月15日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	通所支援を併用いただくことで、ご利用者様の課題により実践的なアプローチが可能です。	訪問支援で見つけた課題に対して事業所で行う支援でアプローチしたり、事業所の支援で取り組んだ課題について訪問先の様子を確認したり、課題の調整や支援の見直しに役立っています。	PDCAを繰り返しながら、通所支援と訪問支援の相互作用を仕組みとしてブラッシュアップしていきたいと考えております。
2	保護者支援に力を入れており、関係各所とも密に情報共有しながら、最適な支援を考えることができます。	保護者様と情報共有する仕組みが出来上がっておりますので、訪問先のご担当者様とも連携させていただき、ご要望に沿った支援を提供できるよう心がけております。	契約件数も増加しており、お話しする機会の調整が難しいこともありますが、コミュニケーション手段などを工夫して保護者様のご支援や関係機関連携にも力を入れていきたいと考えております。
3	チームアプローチを強化しております。	訪問支援は支援員1名(もしくは2名)の対応ではありますが、様々な背景を持った複数の指導員と意見交換をしながら最適な支援を考えられるような体制を取っております。	研修などで個々の力を高めていき、チーム力を向上させていきたいと考えております。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	訪問支援の実績を積み上げていく必要があると考えております。	経験を多く積んでノウハウに落とし込み、対応力をつけて行く必要があると考えております。	訪問先ではきめ細やかな対応が必要となるため、訪問する指導員は固定化しがちではありますが、持続化可能性などを考慮しますと、複数の支援員が同程度の支援をできるように、体制を整える必要があると考えております。
2	月に2回程度の訪問支援をより有効な機会としていきたいと考えております。	訪問支援の増回のご要望や、回数を減らしてもよいのでは、とのご意見を頂くこともあり、ご要望だけでなく必要な支援の説明も丁寧に行う必要があると感じています。	研修の受講や支援の検証などから、より効果的な支援を検討、提案していきたいと考えております。
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	こどもサポート教室「きらり」センター南校
------	----------------------

公表日 2026年 2月 14日

利用児童数 15

回収数 12

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	4	2	0	6		メモ帳を活用して、必要なことをメモしたり、お子様との意思疎通に活用することがございます。
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	11	0	0	1		事業所に面接室がございます。
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	11	1	0	0		訪問先の様子や活動の状況を丁寧にお伝えし、最終的な目的やその時々目的についてお話しして、同意を頂けるようにしております。
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	10	0	0	2		支給日数の中で調整いたしますが、必要がありましたら増回や減回をご提案することもございます。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思えますか。	10	0	0	2		状況に応じた職員配置を行うよう心がけております。
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思えますか。	12	0	0	0		支援を評価し改善を図りながら対応しております。専門性をより高めていけるよう努めます。
	7 こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思えますか。	11	0	0	1		お子様の特性や、訪問先のニーズ、本人やご家族のご要望など、様々な視点から支援の方向性を検討しております。
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思えますか。	7	0	0	5		訪問先のご担当者様にもお話を伺った上で計画を立てております。
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思えますか。	10	0	0	2		具体的にわかりやすい内容を心がけて作成しております。
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思えますか。	12	0	0	0		計画に沿った支援を提供しております。必要に応じて、都度計画を更新いたします。
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思えますか。	12	0	0	1		訪問先の環境に配慮し、対象児童や他児童の活動の妨げにならないような支援を心がけております。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12	0	0	0		丁寧な説明を心がけております。
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	0	0	1		支援計画を確認いただきながらご説明するように徹底いたします。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	4	1	0	6		支援後に報告、情報共有する時間を設けております。
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていますか。	12	0	0	0		児童発達支援や放課後等デイサービスと組み合わせることで、より課題を意識したアプローチができていますと考えております。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11	1	0	0		定期的に面談等お話しする機会を設けております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	12	0	0	0		共感的な態度を心がけております。
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	1	0	2		家族支援や関係機関連携等で、迅速な対応ができるよう心がけております。
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思えますか。	12	0	0	0		利用者様と意思疎通しやすい方法で連絡できるように工夫して対応しております。	

	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	12	0	0	0	訪問先施設職員の方々は、定期的に情報共有や支援に関する会議等にご対応頂いております。
	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	11	1	0	0	情報共有や支援についての会議等を行い、利用者様には事前と事後の報告を行っております。
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	12	0	0	0	記録をお渡しし、説明しております。
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	3	2	0	7	ホームページやSNSなどで活動内容をご紹介しますが、訪問支援については掲載がありません。
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10	1	0	1	当社の取り決めに従って、適切に個人情報を取り扱っております。個人情報同意書をご確認いただき、個人情報の取り扱いについて事前に説明しております。
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	5	1	0	6	緊急時対応について、訪問先施設の対応を確認しております。内容については、ご利用者様にも発信いたします。
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	9	0	0	3	安全には十分配慮して支援を実施しております。
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	12	0	0	0	お子様の状況や気持ちにより、指導員を遠ざけようとするケースもあります。お子様の意図や状況を判断し、安全にも配慮した上で適切に対応しております。
	28	事業所の支援に満足していますか。	12	0	0	0	引き続きご満足いただけるよう、支援の質を向上していきたいと考えております。
その他のご意見			ご意見を踏まえた対応				
<ul style="list-style-type: none"> ・いつもこどもの心に寄り添い対応して頂き、感謝しております。親の相談にも乗ってもらっていて、心強くなりやすいです。 ・担当の方がお休みの場合は事前に教えて頂ける有り難いです。 ・利用者家族の意向を大切に、いつも寄り添いながら支援にあたってくださいました。訪問先施設と利用者家族双方の間に立ち、たくさん話し合いを重ねて最善のサポートをしてくださったことに感謝しております。 ・毎月の訪問支援により学校での子供の様子を知れて大変助かっています。学校の先生とも積極的に連携がとりやすくなったと感じています。 			<p>お子様が少しでも過ごしやすいような助言や環境調整ができればと考えております。</p> <p>本サービスは、ご利用者様、訪問先、当事業所の三者間の連携が不可欠となりますので、密に連携を取らせて頂きますよう今後ともよろしくお願いいたします。</p>				

公表	訪問先施設からの事業所評価の集計結果
----	--------------------

事業所名		公表日				
こどもサポート教室「きらり」センター南校		2026年 2月 14日				
チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	13	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に対し非常に優しく、丁寧に対応してくださっています。感謝しております。 ・基本的には子どもの様子を見に来てくださる感じでした。お家の方のお話を聞いたり、きらりさんでの様子を聞くことができよかったです。また授業では、個別に子どもに付いて支援をしてくださったのがよかったです。ありがとうございます。 	<p>ご意見をありがとうございます。具体的にお話できるような心がけておりますが、ご不明点や懸念点等ございましたら、都度お尋ねいただけますと幸いです。支援の質を高めていけるよう引き続き努力してまいります。</p>
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	13	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ・ケース会議に参加していただき、的確なアドバイスをいただきました。 ・お家の方と面談する際、サポート教室の立場から専門的な話やよりよい支援について保護者の方にお話ししてくださったので、感謝しています。その節はありがとうございます。 	<p>訪問先とご利用者の橋渡し役も担っていると考えております。難しいケースも多々ありますが、3者間で共通認識を持てるよう心がけております。さらに実績を積んで、よりよい支援を提供できるよう努力してまいります。</p>
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	14	0	0		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	10	4	0	<ul style="list-style-type: none"> ・保育園という環境ということで、解消とまではいきませんがいい方に向かっていると思う。 ・訪問後の共有の時間の確保が難しく、5分程度の立ち話で終わってしまっています。現状では、その日のことだけに留まっていてその訪問がどこにどのようにつながっているのかよくわかりません。子どもの集団生活への適応やコミュニケーション能力の向上、より適切な支援等につながるようにその日のことだけでなく報告した後の保護者の反応なども含めて、後日の放課後などに電話で情報共有の時間が設定できるとよいように思います。 	<p>関係先の皆様にはいつもお忙しい中、情報共有のお時間を取って頂き、深く感謝しております。調整が難しいケースもございますが、日々の情報共有の他に、ケース会議等もご提案いたしたく調整させていただきます。</p>
5	事業所からの支援に満足していますか。	13	0	1	<ul style="list-style-type: none"> ・訪問支援には本当に助かっています。専門の先生が保育園に在中してくれるといいなと感じてしまいます。 ・苦手な行事への参加に向けて保護者と共に行戦会議（支援会議）を設定していただけたことはありがたかったです。 ・「事業所（本部？）に持ち帰って検討します」とおっしゃってくださるのですが、その結果のフィードバックがないように思います。 	<p>ご質問等につきましては、クロージングまで丁寧に対応するよう改善を図ってまいります。引き続き、訪問先の方針を大事にしつつ、よりよい支援を提供してまいりたいと考えております。</p>
その他のご意見		ご意見を踏まえた対応				
<ul style="list-style-type: none"> ・毎回適切な支援やかかわり方についてご相談をさせていただいたり、客観的なご意見をいただいたりすることができ、大変ありがたく感じております。引き続きよろしく願いいたします。 ・児童が本当に落ち着き、感謝の思いでいっぱいです。継続してきていただきたいです。 ケース会議で情報共有をさせていただき、ありがとうございます。訪問していただいたときになかなか時間をとってお話しすることが難しいですが、今後も当該児童への適切な支援について具体例や教材があればご教示ください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。 ・この度は訪問支援ありがとうございます。支援員さんのお子さんへの声かけや対応は見ていて私自身とても勉強になりました。彼自身がこの先も真っ直ぐに育つように今後ともご支援よろしく願いいたします。 ・訪問支援員の方は、訪問時、対象のお子さんに頻りに声かけをするものなのでしょうか。積極的に関わっているということなのかもしれませんが、あまりに頻度が高く、驚きました。 また、訪問対象ではないお子さんにも声掛けや指導を行うものなのでしょうか。他の子どもにも指導をしようとしている場面があり、気になりました。 		<p>大変お忙しい中先生方から数多くのご意見を頂戴いたしました本当にありがとうございます。私たちの訪問支援の活動は3年を経過いたしますが、まだまだ不勉強な点や改善点があり、ご迷惑をおかけすることも多くございました。そのような状況の中でも多数のご評価を頂き、大変励みになりますが、一方でご不便をおかけすることもあり、ご利用者様にも訪問先にもより満足いただけるように支援の質を高めてまいります。</p> <p>また、ご利用者様以外のお子様を支援することはございませんので、万が一そのような場面がございましたら、大変お手数ですが当事業所までご連絡頂けますようお願いできますでしょうか。事実関係を確認の上、適切に対応させていただきます。</p>				

- ・訪問ごとにその日の様子や支援について教えてくださり、助かっています。いつもありがとうございます。
- ・いつも親身になって相談に乗ってください、ありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。本当に助かっております！今後ともよろしくお願いします。
- ・いろいろ助かっています。ありがとうございます。
- ・担任が把握していない時に来てくださることが何度かありましたが、事前に知っていれば技能科目や主要科目、班活動などさまざまな場面を設定して様子を見に来ていただくことができたなと思うので、事前にそこら辺の連絡をしっかりとりたいなと思いました。(個人的な意見です)
- ・今年度はたまたま同じ児童に同じ訪問の方だったので前年度からの流れで違和感なく訪問を受け入れることができました。ただ、事前に保護者から学校への依頼はなく、今年度も意図や目的がはっきりしないままのスタートでした。「保育所等訪問支援ガイドライン」があることを今回のこのリンク先を見て初めて知り、じっくりと読ませていただきました。(不勉強で大変申し訳ありません。)みんなが多忙な4月ではありますが、初めて個別級担任になる教員も多いことから、「昨年度同様…」ではなく、年度はじめに少なくとも保護者から利用の目的などの説明があり、訪問にいらっしゃる方との顔合わせなどがあつてのスタートであって欲しいと思います。
- ・昨年度末に4月からの学級編成に関して保護者の方の希望を伺う機会を設定しました。保護者と事業所の方と学校と話し合う大変貴重な時間だったと思います。今後も、時間設定はなかなか難しくとも、こどもの安心な生活のために、保護者の方の思いと利用しているきらりさんと学校で支援の方向性を話し合う場が今後もちつことができるとよいと思います。

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名	こどもサポート教室「きらり」センター南校				公表日	2026年 2月 14日
	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	○		支援の中で、特定の教具を使用するケースはございません。	必要な教具があれば準備して対応いたします。
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		適切であると考えております。	通所支援の人員も鑑みて、必要な人員を配置してまいります。
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		ご利用者様に関わる広く職員が参画しております。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		定期的にお話する機会を設けております。	三者間でのコミュニケーションを密にして業務改善につなげていきたいと考えております。
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		日々情報交換しながら、業務改善にもつなげております。	さらに工夫を重ねて、業務改善に繋げていきたいと考えております。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	○	○	第三者評価を利用しておりません。	法人全体で検討できるようにしていきたいと考えております。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		研修の機会がございませんでした。サービス提供を行っている事業所間で連携し、情報交換を行いました。	研修の機会が持てなかったため、情報を集め研修を受講する機会を設けたいと考えております。
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		訪問先のお話も伺い、ニーズや課題を客観的に分析して支援計画を作成しております。	よりよい支援計画が作成できるようにしていきたいと考えております。
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		職員の意見を広く集め、共通理解の下で計画を作成できるよう心がけております。	支援計画の質を上げるために、研修等の受講ができればと考えております。
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		訪問先と打合せした上で、支援計画を作成するようにしております。	作成した計画訪問についても、先のご担当者様に確認いただき、ご意見等を頂戴できるようにしていきます。
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		支援前に計画を確認してから支援に当たるように心がけております。	引き続き徹底してまいります。
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		標準化されたツールを用いてアセスメントを行っておりますが、訪問先により支援の目的や内容が異なりますので、客観的な評価が難しいように感じております。	広く職員がわかりやすいツールがあると良いと思います。
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインを踏まえ具体的な支援内容を設定しております。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		計画は職員全員で共有され、計画に沿った支援を行っております。	必要に応じて支援計画をアップデートして参ります。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		当日の打合せはできませんが、事前に情報共有や支援内容や目的などを確認して支援に当たります。	役割を分担して支援に当たりますので、より連携を深めてまいります。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		支援後には情報共有を行い、支援の評価や課題を検討しております。	今後も徹底してまいります。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		訪問先に合わせた支援を提供しておりますが、打合せ不足等によりご迷惑をおかけすることもございました。	訪問先と情報共有を密に行って、より質の高い支援を提供できるようにしてまいります。
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	○		毎回記録を取り、改善に繋げております。	引き続き徹底してまいります。	

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○	定期的に保護者や訪問先の意向を確認し、計画の適切な見直しを行っております。	引き続き徹底してまいります。
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○	担当者会議を行う際は、必要と考えられる方に参加頂くよう調整しております。	引き続き会議に必要な方に参加いただけるよう調整いたします。
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○	必要に応じて関係機関との連携を行うようにしております。	ご利用者の満足につながるよう、体制を整えていきたいと考えております。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○	移行支援に力を入れ、お子様の環境調整をサポートしております。	引き続き徹底してまいります。
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○	外部研修の参加はございませんでした。法人内で情報交換をして、助言等を受けております。	参加可能な研修が少なく、研修実施についての情報収集に努めてまいります。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○	保育所等訪問支援サービスが対象の部会がありましたら、参加できるよう調整いたします。	放課後等デイサービスや児童発達支援のみを対象とした部会の開催となっております。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○	支援の都度保護者様と情報共有を行い、共通理解を持てるよう心がけております。	通所支援と併用されている利用者様がほとんどです。対面で情報共有を行う機会がございます。
保護者等への説明等	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○	訪問支援サービスに特化した研修の機械等は設けておりません。	家族支援サービス等を行っております。
	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○	丁寧な説明を心がけております。	引き続き徹底してまいります。
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○	訪問先へは丁寧な説明を行っておりますが、一部徹底できていなかったように考えております。	訪問先の広く関係の皆様へ、事業の趣旨や目的をお伝えできるよう努めてまいります。
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○	お子様やご利用者様のお困りごとが減るように、支援計画を作成するよう心がけております。	適宜支援計画を修正できるよう、より密に関係先とコミュニケーションを取り合っていきたいと考えております。
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○	説明の上同意を頂いております。	引き続き徹底してまいります。
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	○	定期的にお話を伺う機会を設けております。	より有益な助言ができるよう、専門性を高めていきたいと考えております。
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	今年度は保護者会を実施できませんでした。	保護者会を開催できるよう、準備してまいります。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	ご相談いただく実績も多く、迅速かつ適切に対応できているのではないかと考えております。	気軽にご相談いただけるよう体制を整えてまいります。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○	ブログやインスタグラム等を通じて、情報を発信しておりますが、更新が難しいこともございました。	更新頻度を上げられるよう体制を考えてまいります。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	弊社の取り決めに従って、十分留意して取り扱っております。	引き続き、個人情報を正しく取り扱うよう徹底いたします。
訪問先施設への	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	ご利用者様お一人お一人に合った情報伝達手段を活用するよう心がけております。	研修等に参加して、さらに工夫していきたいと考えております。
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○	訪問先と定期的にお話する機会を頂くようにしております。	適切に対応できるよう体制を整えてまいります。
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○	支援後に訪問先のご担当者様とお話する機会を持っております。	訪問先ご担当者様のご負担にならないよう、時間帯や連絡手段を工夫してまいります。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○	記録をご確認いただき、情報共有に努めております。	引き続き徹底してまいります。

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	弊社の取り決めに従って、十分留意して取り扱っております。	意識を高めて慎重に取り扱います。
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○	訪問先の担当者様のご意見も頂戴しながら、私どもからのご意見をお伝えしております。適切に助言等を提供できないこともございました。	必要な助言ができるよう、専門性を高めてまいります。
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	各種マニュアルを策定し、周知や研修を実施しております。	ご家族等に周知して頂けるよう発信してまいります。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	必要な研修や訓練を行っております。	引き続き徹底してまいります。
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○	ヒヤリハット事例を職員の間で共有して、再発防止に努め方策を検討しております。	より積極的にヒヤリハット事例を集められるよう努力してまいります。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○	虐待防止のために必要な研修に参加しております。	適切に対応してまいります。
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○	身体拘束の適正化については、子ども家庭庁のガイドラインに沿って運営し、必要な場合には必ず個別支援計画に記載するようにしております。	これまで身体拘束を適用するケースはございませんが、必要なケースを想定して対応を検討してまいります。